

知床世界自然遺産地域保全事業 (2017年7月～9月)

(1) 多様性に富むしれとこの森を復元する事業

今春から新しい苗畑の造成作業を進めています。大学の実習生やダイキン工業のボランティアの皆さんにお手伝いをいただき、地中のササの根を取り除いたり、畑を耕運したりする作業などを行いました。この秋には、ここで植樹用の苗木の生産を開始し、苗畑として稼働させていく予定です(写真1-1～2)。

9月中旬、1日の降水量では過去3番目の記録となる雨と強い風を伴う台風が通過し、その影響で運動地各所の木々が折れたり倒れたりしました。一部の防鹿柵では、折れた木や枝が柵に直撃し、柵が壊れるなどの状況が発生したため、各所の巡視を行い、順次壊れた防鹿柵の修復作業を行っています(写真1-3～4)。

5月に運動地の各地へ植え込んだ高さ2～5メートルほどの苗木約50本は、前述の台風の影響で一部の苗木の枝が折れたりはしたものの、その他は順調に生育しています(写真1-5～6)。



写真 1-1. 造成中の苗畑でのササの根の除去作業
(2017年8月30日)



写真 1-2. 造成中の苗畑の耕運作業(2017年9月23日)



写真 1-3. 台風通過後に破損した防鹿柵(2017年9月21日)



写真 1-4. その後、修復した防鹿柵(2017年9月22日)



写真 1-5. この春に植え付けた苗木の 8 月の状況 (2017 年 8 月 17 日)



写真 1-6. この春に植え付けた苗木の 9 月の状況 (2017 年 9 月 20 日)

9 月 22 日(金)～25 日(月)の日程で、13 回目となるダイキン工業知床ボランティアを開催しました。12 名の参加者の皆さんには、防風柵の設置や造成中の新しい苗畑の耕運作業など様々な森づくりのお手伝いをいただきました(写真 1-7～10)。



写真 1-7. トマトツ苗の植樹作業(2017 年 9 月 23 日)



写真 1-8. 新しい苗畑の耕運作業(2017 年 9 月 23 日)



写真 1-9. 防風柵の設置作業(2017 年 9 月 24 日)



写真 1-10. 宿舎での夕食の様子(2017 年 9 月 24 日)

(2)世界遺産の価値を守り、伝える事業

1. 次世代へ知床の森をつなぐ活動への支援

「しれとこ 100 平方メートル運動」体験学習の現地引率など、地元やその周辺の小学生から大学生までの若い各世代に向け、知床の自然と運動を伝える取り組みを行いました。なお、今年度より斜里町内の全ての小学校(3校)で、いずれかの学年の子どもたちが、運動地を訪れ、直接体験する授業を持つようになりました(写真 2-1~2)。

9月9日、運動地内の散策路「しれとこ森づくりの道」に「開拓小屋コース」と名付けられた新しいコースがオープンしました。知床自然センターを出発し、かつての開拓家屋などを巡る約5キロの散策路です。9月末時点で約180名の方々にご利用いただきました(写真 2-3~4)。



写真 2-1. 斜里小学校 4 年生の運動地散策(2017 年 7 月 11 日)



写真 2-2. 東京農業大学 1 年生の森づくり体験(2017 年 7 月 22 日)



写真 2-3. 運動地新規コースの現地確認(2017 年 5 月 10 日)



写真 2-4. 「開拓小屋コース」からの知床連山の眺め(2017 年 9 月 19 日)

2. ヒグマと人の共存を手助けする活動への支援

7月からは稼働させた電気柵設置区間の維持管理作業を随時行いました。具体的には、1週間に1度ほどの頻度で電圧の確認作業を行い、漏電が確認された区間では出来るだけ早く原因を特定して電圧を回復させました。また、強風や降雨による河川の増水によって電気柵が壊れることがあるため、低気圧の通過後は直ちに電気柵の見回りをを行い損傷がないか確認しました。

8月には、6月と同様に全区間を対象とした一斉草刈りを実施し(写真 2-5)、繁茂した雑草が電気柵に触れて漏電しないように努めました。電気柵の稼働期間中に、電気柵より海側(内側)でヒグマが目撃されることはありませんでした。

昨年度からヒグマの出没を抑制する試みとして、草刈りによってヒグマの行動圏と人の生活圏の間に緩衝地帯を設ける活動を行っています。今四半期では、岬町2箇所と海岸町2箇所、峯浜町1箇所の計5箇所で新たに草刈りを行いました(写真 2-6)。この5箇所は民家や水産加工場に隣接しており、頻繁にヒグマが目撃されていたり多数のヒグマの痕跡(写真 2-7)が確認された場所でした。草刈りを実施してからは、これらの場所で再びヒグマが出没することはありませんでした。



写真 2-5. 草刈り直後の市街地南電気柵



写真 2-6. ヒグマが頻繁に目撃された場所の草刈り作業風景



写真 2-7. 民家裏の藪で確認されたヒグマ痕跡